

【Webセミナー】公差設計「応用」

新設!

従来のFace to Faceのセミナー(2日間)と全く同様の内容を完全に、自席やご自宅等で受講できるようにしました。

eラーニング(約2.5H) + Webセミナー(1day)

公差計算Excelソフト【教育版】付き

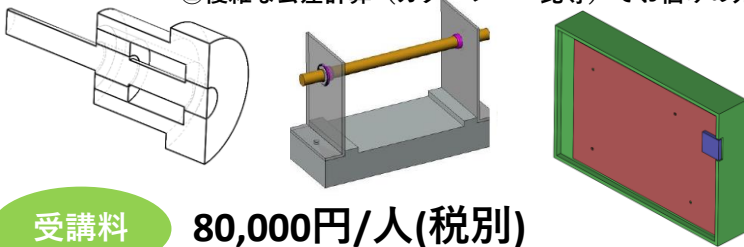
PLANERでは、100社1000テーマ以上の実践指導会を通じて、公差設計の重要事項をテキストとして整理(特許登録済)しました。それを用いた本セミナーは公差設計の最上位の位置付けとなります。ガタ・レバー比を含む高度な公差計算方法の習得はもちろん、幾何公差の正しい公差計算方法を学習することで、幾何公差の真の価値の理解と活用促進が図れます。他にも多数の計算事例が有り、公差設計の悩みをすべて解決できるはずです。尚、Webセミナーを実現したことで、在宅および自席での学習環境が完成しました。

受講のメリット

- 公差設計・解析における高度な理解。実践的な事例で実習!!
- 複雑なメカニズムの公差設計。実践での活用範囲が広がる。

対象者

- ①日頃、公差計算を頻繁に実施しているが、更に技術を高めたい方
- ②複雑な公差計算(ガタ・レバー比等)でお悩みの方



定員 **8名様**(1開催当たり)

受講料

80,000円/人(税別)

eラーニング、テキスト代等全て込み

◆お申込方法: E-mailにてお申込みください。

【Webセミナー】公差設計「応用」 参加申込書

受付窓口: 株式会社プランナー 担当: 徳原緑

TEL : 0266-26-1456

E-mail : info@planer.jp

①ご希望の日程の右側欄に“○”をご記入ください。

No.	Webセミナー日程	eラーニング期間 ※Webセミナー前後1W	ご希望日程に “○”を記入
TO2020-0	2020/9/17(木) 9:30~17:00	9/10(木)~9/24(木)	
TO2020-1	2020/9/18(金) 9:30~17:00	9/11(金)~9/25(金)	
TO2020-2	2020/9/25(金) 9:30~17:00	9/18(金)~10/2(金)	

②以下の情報をご記入ください。

ご住所	〒		
貴社名			
ご所属部署			
お名前			
電話番号		FAX番号	
E-mail			

Webセミナー(演習主体)実施方法

1回あたり8名まで
(自席や自宅から受講可能)

実践的な演習の実施

演習時に、講師が受講者の解答を確認し、アドバイスを行う、
双方向のやり取りが可能

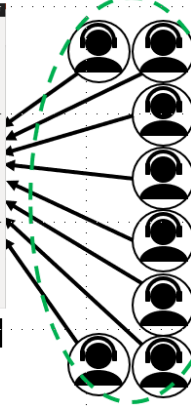
質疑応答

受講者様にヘッドセットをご用意頂き、音声による双方向の
質疑応答が可能。

- ★講義資料を見ながら、実際のセミナーと同じ講義を、自席で受講できる。
- ★受講者からの質問も可能。
- ★グループ実習も可能
(4名ごと、同じ部屋に集まれる場合のみ)



【使用システム：Microsoft Teams】



講師



株式会社プランナー 会長 栗山 弘

1976年、セイコーエプソン入社。24年間、開発・設計部門でウォッチや映像機器などの世界初商品の開発に従事。同社在籍中およびそれ以降を含め約300件の特許を出願する。2001年にプランナーを設立(社長)、2012年から会長。
高度ポリテクセンターや信州大学のほか、約100社の上場企業内で公差解析や設計教育で指導実績を持つ。企業にて約1,000テーマの実務課題解決を支援し、当該企業からその成果事例も多数発表されている。信州大学工学部非常勤講師、および3次元設計能力検定協会理事なども務める。

カリキュラム

時間	項目	備考
9:00	Teams 接続開始	
9:30～	セミナースタート ・講師あいさつ ・本日の予定	
～10:10	1. 講義と演習 (1) ガタ・レバー比の影響	【指針ユニット事例】 計算結果確認(1)
10:10～	(2) ガタとレバー比を考慮した公差計算—平面方向— ・公差計算の基本的考え方 (YGK) ・幾何公差の公差計算	計算結果確認(2)
～11:00	(3) レバー比の調整を考える ・設計目標を実現	計算結果確認(3)
11:10～	(4) 最小ガタを考える ・トラック穴(長穴)の場合	計算結果確認(4)
～12:00	(5) 形状が異なるモデルの公差計算	計算結果確認(5)
	昼食	
13:00～	(6) ガタとレバー比を考慮した公差計算—断面方向— ・幾何公差の指定方法と公差計算	【軸受け構造事例】 計算結果確認(6)
～14:00		
14:00～	2. 実践演習 (1) 現状図面の公差計算 ・図面の確認(回路基板、コネクタ、ケース) ・ガタとレバー比の正しい計算	【コネクタ周辺事例】 計算結果確認(1)
～15:30		
15:40～	(2) 幾何公差に変更した場合 (3) 最小ガタを考える ・設計目標を実現	計算結果確認(2) 計算結果確認(3)
～17:00	Q&A	セミナー終了

準備物

ヘッドセットあるいはイヤホン及びマイク、√計算のできる電卓、
筆記用具(鉛筆・消しゴム)

ご受講について

- ・表面の申込書にてお申込を頂けたら、E-mailで受講のご案内メールをお送り致します。
 - ・御請求書は、ご受講後数日の間に発行させて頂きます。
 - ・御請求書に記載の方法にて、受講料のお支払いをお願い致します。
 - ・お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねます。
- 代理の方にご出席くださいますよう、お願い致します。